



# 食品安全を支える異物混入対策ソリューション —各種異物検出・除去装置、各種対策設備・機器の最新動向—

編集部

食品製造・加工における安全・衛生対策は、景気動向に関係なく、サプライチェーン全体で強化しなければならない課題だ。安全・衛生対策の中身は、PL法への対応をはじめ、品質ISO認証取得やHACCP導入、トレーサビリティの確保、異物混入対策、防虫・防塵対策など多岐にわたる。特に異物混入事件は消費者の生命・健康に関わる可能性もあるため、報道も大きく、時に事件を発生させた企業の存続が危ぶまれるケースもあった。異物混入事件は近年、検査装置の普及等もあって大幅に減りつつあるものの、異物混入クレームとこれに伴う商品回収は依然として後を絶たない。事件を発生させた食品・飲料メーカーにとっては、消費者の信頼失墜はもちろん、商品回収にかかる手間とコスト負担は大きく、そのダメージは計り知れない。メーカーだけではなく、輸入事業者もそのリスクにさらされている。そこで本稿では、各種異物検出・除去装置のほか、各種対策設備・機器など異物混入対策ソリューションの最新動向を報告する。

安全で当たり前と思われてきた我が国の食品だが、一部メーカーの不祥事もあり、消費者の信頼が揺らいでいる。消費者庁を筆頭に、消費者サイドに立った監視の目がますます厳しくなったのも当然だろう。原材料の偽装のような故意に基づく犯罪的な不祥事は論外だが、消費・賞味期限切れ原料の使用やアレルゲン物質の未表示、規制原材料の誤使用など、過失に伴う事故であっても当該企業の責任は軽くない。近年はCSR（企業の社会的な責任）が浸透し、食品産業においても不祥事に対する迅速な情報公開と責任の明確化、不祥事に対するその後の防止対策実施といった一連の対応が仕組みとして機能しつつある。このため、問題の発生した製・商品をいち早く回収し、被害やクレームの発生を未然に防ぐ取組みも目立ち始めた。

もちろん、実際に消費者の安心・安全を脅かしかねな

い異物混入とこれに伴う自主回収事例が後を絶たないことは周知の通りだ。ここ数年、業界全体の異物混入防止対策が進展したため、異物混入事故は相対的に減少傾向にあるが、深刻な被害が出てもおかしくない事例も見受けられる。

## 後を絶たない異物混入による食品事故

（財）食品産業センターがまとめている食品事故情報報告知ネットに掲載された2012年4月から2013年3月末までの異物混入事故をみると、ガラスや金属の混入によるものが34件、プラスチックや虫、毛髪などの混入によるものが23件報告されている。特に前者は、消費者の身体に直接被害を及ぼす可能性が高く、深刻な事件だ。輸入食品の事故も数件含まれているが、輸入食品が増えるにつれ、こ

表1 食品産業における異物混入事故の報告(2013年1月～3月)

発表年月日	異物混入事故の内容	社名
2013.1.21	「ふわっふわ いちごクリームモンブラン」(消費期限1月17日15時)に製造工程で使用している紙が混入。	デリカシェフ
2013.1.30	「きなこピーナッツ」(賞味期限4月16日)の一部商品に虫(メイガの幼虫)が混入。	豆福
2013.2.4	1月22日～30日に販売された「あん団子」と「持ち帰り用こしあん(500g入り)」のこしあんの中に練餡機の金属部品が混入している恐れ。	岡西
2013.2.7	厚木マーガリン工場で11月5日に製造した「雪印まるでバター」のようなマーガリン200g(賞味期限5月4日)の中の1つに、充填ラインのスプリング欠損部が混入した恐れ。	雪印メグミルク
2013.2.27	「ダーレットトリュフチョコレート」(賞味期限2014年2月22日～5月5日)と「ダーレットトリュフチョコレートカブチーノ」(賞味期限2014年3月3日～5月6日)に、生産機器破損による金属異物が混入した可能性。	輸入：輸入促進販売/販売：シジシージャパン
2013.3.4	仙台空港2階売店「萩」で1月26日～2月14日に販売された「仙台麩2本入(大)」の中に縫い針が混入。※店頭で混入された可能性が高く、警察に通報。	製造：山形屋商店/販売：仙台エアポートサービス
2013.3.7	2月28日～3月5日に販売された、①「ミニ島2個パック(170g×2)」、②「島豆腐パック(520g)」、③「もめん豆腐(450g)」、④「もめん豆腐(350g)」の4商品(賞味期限①：3月6日～8日、②～④：3月3日～5日)に、異物(ゴムパッキン)混入の恐れ。	製造：まえさと/販売：サンエー、イオン琉球、リウボウストア・コープおきなわ、丸大、JAおきなわAコープ、ファミリーマート
2013.3.11	「銀つば 3個入り」(賞味期限3月13日)に金たわしの一部が混入。	鹿乃子
2013.3.19	「天然水 ピュアの森」(賞味期限2014年7月19日～10月8日)一部商品に、カビ様異物が混入。	ピクトリー
2013.3.21	「どさ盛りフルーツキャンディ」(賞味期限12月28日)に異物混入の恐れ。	木村
2013.3.27	「FamilyMart collection ピーナッツブロックチョコ」(賞味期限12月3日)の一部商品にプラスチック様片が混入。	製造：正栄デリシィ/販売：ファミリーマート
2013.3.29	「サントネージュ エクセラント 甲州辛口仕込み」にガラス片混入の恐れ。	製造：サントネージュワイン/販売：アサヒビール

出典：財食品産業センター(食品事故情報報告知ネット)